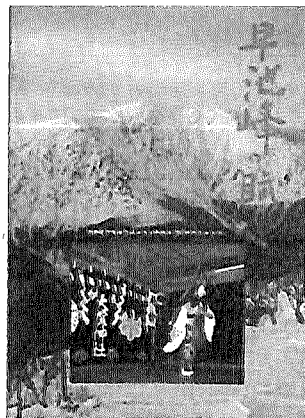


映画監督 羽田澄子 特集 3 作品一挙上映

好評につき
再上映決定
しました。



午前10時

—元始、女性は太陽であった—
平塚らいてうの生涯

ドキュメンタリー/羽田澄子監督/自由工房/2001年/136分

日本映画ペンクラブ賞ノン・シアトリカル部門第1位

1886年生まれのらいてうは、25歳で女性による初めての文芸誌『青鞥』を創刊、自由と理想を追求しつづけた才女の生涯が、波乱に満ちた近現代史のなかに浮かび上がる。

午後1時 早池峰の賦

ドキュメンタリー/羽田澄子監督/自由工房/1982年/186分

芸術選奨文部大臣賞、
エイボン芸術賞女性年度賞

信仰の山として知られている岩手県北上山脈の主峰・早池峰山の山麓に住む人々の生活を捉えた長篇ドキュメンタリー。



午後4時20分 痴呆性老人の世界

ドキュメンタリー/羽田澄子監督/岩波映画/1986年/84分

1986年毎日映画コンクール教育文化映画賞、
キネマ旬報ベストテン文化映画部門1位、
日本映画ペンクラブ・ノンシアトリカル部門第1位

九州・熊本にある施設で二年間にわたりカメラを回し続け、老人の姿をとらえたドキュメンタリー作品の傑作。



羽田澄子

1926年旧満州大連生まれ。1945年自由の森学園を卒業、50年に設立された岩波映画製作所に入社、編集に携わる。その後1957年「村の婦人学校」で監督デビュー。以来80本以上の作品を手がけている。1977年「薄墨の桜」、1982年には「早池峰の賦」を完成させ、数々の受賞を受ける。数少ない日本の女性ドキュメンタリー監督としての地位を確立する。

3/19 (日)

仙台市市民活動サポートセンター

仙台市 青葉区一番町4丁目1-3 022-212-3010

入場料 1作品につき1000円

映画村会員 800円

主催 右岸の羊座シネマテーク (電話予約) 070-5323-1939 大石 助成(公財) 仙台市市民文化事業団